

沼津ロータリークラブ

WEEKLY BULLETIN

よいことの
ために
手を取りあおう



2025～2026 年度 RI テーマ

RI 会長

フランチェスコ・アレツォ

RI 2620 地区ガバナー

稲葉 雅之

2025～2026

NO.15

ゲスト	後藤譲治様（特定非営利活動法人ティンクル 副理事長） 後藤慶太様（同 障害啓発部長） 早川愛宮美様 （株式会社魚河岸丸天 代表取締役）
他 RC 出席	塚本君・山本君（11/15 沼津北 RC 創立 65 周年記念例会）

事務所 〒410-0881 沼津市八幡町 15
ビレッジ 35 303 号
☎055-963-0515 FAX055-963-5202

例会場 〒410-0802 沼津市上土町 100 番地 1
沼津リバーサイドホテル
☎055-952-2411 FAX055-952-2455

会 長 山 本 洋 祐
幹 事 塚 本 和 弘
会報委員長 市 野 貴 世

会長挨拶

会長 山本 洋祐

本日は、1963 年末に静岡県主導で計画が発表されたものの、地元住民らの反対闘争等で建設中止となった東駿河湾石油化学コンビナートのお話をいたします。

同計画は三島市中郷地区に製油所、清水町堂庭地区に石油化学工場、沼津市牛臥海岸に火力発電所を建設する計画でした。同計画については地元住民らの反対闘争のことがよく語られますが、私はそのことには言及しません。私が言及したいのは、その立地場所です。

私には「石油化学コンビナートは臨海部に立地」という固定観念がありますので、この計画を聞いたとき、真っ先に「海のない三島と清水町に石油化学コンビナートってどういうこと？」「沼津の海岸と、三島・清水町の工場との間の土地はどうなるの？」と思いました。

この疑問の答えは三島市の HP に載ってしまっていて、何と三島の製油所と清水町の石油化学工場は飛び地として立地し、沼津市静浦の原油入荷棧橋と両工場との間を原油パイプラインで結び、両工場と沼津市牛臥の火力発電所との間を製品パイプラインで結ぶという計画だったそうです。

私はこの計画を知って思わずのけぞりました。私も素材メーカー（セメント会社）の元従業員の端くれですので、多少はわかるのですが、この立地では、四日市や水島のような臨海の石油化学コンビナートと、コスト競争力の点で対等には戦えないと思います。ですので、建設してはみたものの、結局、コスト競争力がなくて工場閉鎖、という展開になるおそれがあったと感じます。

ですので、ややお気楽な言い方に聞こえるかもしれませんが、この東駿河湾石油化学コンビナート計画は、公害防止や自然環境保護とは別の観点からも、建設を中止してよかったのではないかと、一沼津市民として思う次第です。

出席報告

会員総数	43 名
出席計算に用いた会員数	42 名
出席計算に用いた出席者数	37 名
出席率	88.1%
前々回の修正出席率	93.02%

欠席者（6 名） 細澤君・楠木君・松尾君・望月君・森藤君・大村君

12 月 5 日（金）例会プログラム

- ・ 年次総会
- ・ 新潟研修親睦旅行報告

親睦活動委員会 委員長 大村愛美君

会員誕生日	白壁浩之君
配偶者誕生日	大熊真由美様（宏幸君）
結婚記念日	該当者なし

R 財団地区補助金事業贈呈式



特定非営利活動法人ティンクル 副理事長 後藤譲治様

沼津ロータリークラブの皆様へ。物品贈呈ならびに御来訪心、御礼申し上げます。

トランポリンは身体障害者の体感強化や娯楽的活動として。点字プレス機は障害者の仕事創出のための治具として活用されています。

私共は 2005 年より障害者の方が「働く」訓練施設や重度障害者の「日中楽しく健康に暮らす施設」を運営し、年間を通じておおよそ延べ人数 10000 人を支援しています。

当事者が日中安心して生活できると、付随して親や関係者が自分の人生に向き合いやすくなります。福祉の仕事は当事者とその背景にいる人たちに幸せになっていただくためのサポートです。

日本全体で人口減少の動きが進む中、障害者は 20 年前の 723 万人から 1164 万人と割合は増えています。本人&関係者の母数、想像してみてください。莫大です。

国も対策に前向きなので、障害者雇用率等も随時あがります。そこで必要になるのは「あなたなりの障害者との向き合い方」の確立だと思います。そのなかで地域交流は欠かせません、障害者理解促進の肝だからです。よって皆様と先日のような共同作業の時間が増えることは堪らなく嬉しいです。参加された方はどのような感想を得たでしょうか。

障害理解といっても、その人その人によって出方はそれぞれ。どうすれば理解が進むでしょうか。

答えはシンプルです。「実務上・利害関係の少ない場所で継続的に会う」これに尽きます。

いきなり接点を持つのが実務上ですと、当事者に対して求めるハードル等があり目線が厳しくなります。

ゆえに障害者雇用等に失敗し、もうこりごりだ…になるかもしれません。

ですが、皆様は「奉仕」という入口を持っています。

接点を活動内で持ち、ご自身なりの向き合い方や理解を醸造させるのです。

その時に近場にいる仲間や、私どものような団体と意見を交わしあい、地域の障害者もあなたも幸せになるような活動を進めていこうじゃありませんか。

今後の障害者が増えていく社会の中で、理解を深めた貴クラブの皆様が事業に活かし益々のご発展をされることを祈念し、お礼の文章に代えさせていただきます。



↓トランポリン活用の様子（11/8 あぐれす訪問）



幹事報告

- 1) 11/15(土) 沼津北 RC 創立 65 周年記念例会
⇒山本会長・塚本幹事 2 名出席
- 2) 11/21(金) 第 6 回定例理事会
- 3) 12/7(日) 地区大会クラブバスのご案内 ポストイン
⇒沼津駅北口ロータリー7:20 集合、7:30 出発
- 4) R 財団年次寄付は 11 月 R 財団月間だけでなく通年で受付 ⇒積極的なご支援をよろしくお願いします
- 5) 1/18(日) オンライン RLI パートⅢのご案内 卓上回覧

スマイルボックス

11 月合計：34,000 円

山本会長…ティンクルの後藤様、本日はようこそお越しいただきました。卓話をよろしくお願いいたします。

塚本幹事…ティンクル副理事長後藤様、いらっしやいませ。本日の卓話、よろしくお願い致します。

峯村君…11/25 よりタクシー料金改正となります。ご理解・ご協力をお願いします。

大熊君…お誕生日のお祝い、有難うございます。57 歳になります。薄っすらと赤いちゃんちゃんこ姿の自分が見えて参りました…。

渡邊(真)君…思い出してしまいました、結婚記念日。ありがとうございます。

大石君…後藤さん兄弟、本日はようこそいらっしやいました。卓話よろしくお願いいたします。

市野君…結婚記念日のお祝いありがとうございます。

田島君…誕生日のお祝いありがとうございます。

野中君…妻の誕生日、お祝いありがとうございます。